しょうぶっ子

菖蒲川小学校便り・・・・・・平成二十四年度　第十号

教育目標
・進んで学習する子
・思いやりのある子
・心身をきたえる子

「子育て」ではなく「子育ち支援」を

二月二日(土)に鶴田町連合PTA研究大会・母親研修会が行われ、弘前大学生涯学習教育研究センター講師の深作拓郎氏による講演がありました。「地域で学び、地域で育つ子どもたち～遊びから子育ち支援を考える～」というテーマでした。その中で『「子育て」ではなく「子育ち」』という言葉が興味深く、印象に残りましたのでお知らせします。

現在、自信がないとか自己表出を奥手とする十代が増加しているということです。外国の若者に比べると、日本はダントツで自尊感情・自己肯定感が低下しているのだそうです。アメリカのウィリアム・ジェームス博士によると『基本的に、自尊感情は、家族・友だちの中で培ってくるもので、自尊感情を育むには「共有体験」が必要である』ということです。つまり、子ども同士で遊んだり家庭の中で役割体験をしていくことが大事だということです。おもしろい活動を通して人と交わる楽しさ、感情、運動能力、自主性、主体性、創造性、社会性が培われていきます。

しかし、その際に子どもを無視した大人主義の活動が多くなっていないでしょうか？子どもの世界へ大人が干渉・介入しすぎていませんか？と深作先生は提唱しています。

そこで、表題にあるように「子育て」ではなく「子育ち」支援が大事だというのです。「子育ち」とは、育つ主体が子ども自身であるのだから、大人は、今までの育てるという概念から「子ども自身が持つ力が伸びるように支援してあげること」と、「子どもたちにあこがれられる存在になること」に変わっていってほしいということです。子どもたちにあこがれられる存在になるというのはかなりなプレッシャーですが、意識して頑張ってみましょう。

長い物差しで子どもを見守る立場に立って、「手を離せ、目は離すな」から「手を離せ、目も離せ、心は離すな」そして、「子どもと一緒に遊ぶのが好きな大人」から「子どもが遊ぶのを見ているのが好きな大人」へ変わってみませんか？

PTAの研修会は、このように著名な先生方からたくさん勉強できるいい機会です。直接聞くともっと心に響きます。今回の参加者は、本校からは六人でした。もっともっとたくさんの方々に聞いてほしい講演でした。次回は参加してみませんか？　（校長・木村）

鶴田町連合PTA研究大会の講演会に先立ち、開会行事の中でPTA活動の功労者表彰が行われました。

本校PTAからは、前会長である棟方博之さん、現母親委員長の伊藤美香さんのおふたかたが受賞となりました。また、今回は団体表彰もあり、長内洋一会長が代表して表彰を受けました。

単Pの活動はもとより、連合PTAでの活動にも積極的に協力していただきました。心よりお祝い申し上げます。

３月の行事予定

1（金）集金日　安全点検
　　　　6年生を送る会
2（土）■休業日
3（日）■休業日
4（月）
5（火）
6（水）町連P役員会
7（木）
8（金）大清掃
9（土）■休業日
10（日）■休業日
11（月）
12（火）
13（水）
14（木）
15（金）
16（土）■休業日
17（日）■休業日
18（月）卒業式会場準備
19（火）卒業式予行
20（水）■春分の日
21（木）午前授業開始←
22（金）卒業証書授与式
23（土）■休業日
24（日）■休業日
25（月）
26（火）修了式　離任式
27（水）■学年末休業←
28（木）
29（金）PTA歓送迎会
30（土）■休
31（日）■休

※PTA歓送迎会は、二十九日の予定です。詳しくは役員会開催後に連絡しますので、奮ってご参加下さい。